

[通常機体] ス F 「ガンダム SEED」

スカイグラスパー

機体名	スカイグラスパー	画像
型式番号	FX-550	
英語名	SKY GRASPER	
種別	大気圏内支援戦闘機	
所属	地球連合軍	
開発	PMP 社製	
パイロット	ムウ・ラ・フラガ	
装甲材質		
装備	[機首] 機銃 × 4[主翼上面] 中口径キャノン砲 × 2[機体上面] 大型キャノン	
作品名	機動戦士ガンダム SEED	
参考書籍	ホビーマガジン 2003.3 ホビージャパン 2003 年 11 月号データコレクション ガンダム SEED 上巻	

内容

地球連合軍が開発した大気圏内用複座戦闘機。GAT-X105 の支援を目的とし、各種ストライカーパックを装備・運用することが可能。

第 8 艦隊と合流した際アークエンジェルに 2 機搬入され、地上降下後は主に少佐に昇進したムウ・ラ・フラガの乗機となり、キラ・ヤマト少尉の GAT-X105 のサポートに活躍する。

固定武装は機首に機銃 4 丁、主翼上面に中口径キャノン砲 2 門、機体上面に放塔式の大型キャノン 1 門を装備する。

なおグラスパー (grasper) は " 掴む者 " を意味する。

■ データコレクション

ストライクガンダムの支援を目的として開発された連合軍の大気圏内用多目的戦闘機。

機体後部にストライカーパックを装備して使用することができる。

前線のストライクに交換用のストライカーパックを運搬するという運用が可能になったほか、戦闘機としては破格の攻撃力を持つこととなった。

備考

スペック

項目	内容
全高	
頭頂高	
全長	

本体重量	
全備重量	
ジェネレーター出力	
スラスター推力	
センサ有効半径	